

お知らせ

《イベントのご案内》

■ 第 28 回 MBI 同窓会オフィシャル・イベント

「歴史にみるリーダーシップ」

日 時： 2014 年 9 月 18 日（木） 18:00～21:00

場 所： 学士会館 2 階 203 号室

千代田区神田錦町 3-28 Tel: 03-3292-5936

講 師： やまうち まさゆき 山内 昌之 氏

歴史学者。東京大学名誉教授。
専攻は中東・イスラーム地域研究と国際関係史。
明治大学研究・知財戦略機構国際総合研究所
(中東研究部門)特任教授。



日 程： (17:45 受付開始)

18:05～18:15 MBI オフィシャル・イベント・リーダー挨拶
MBI 同窓会会長挨拶
18:15～19:30 講演「歴史にみるリーダーシップ」
19:30～20:00 ディスカッション&質疑応答
20:10～21:00 懇親会*

参加費： 講演会 無料 / * 懇親会 3,000 円

《講師紹介》

山内 昌之 氏

東京大学名誉教授。現在は、明治大学特任教授・フジテレビジョン特任顧問・三菱商事顧問。

北海道大学大学院博士課程中退。東京大学学術博士。聖心女子大学講師、カイロ大学客員助教授、東京大学助教授、トルコ歴史協会研究員、ハーバード大学客員研究員などを歴任。2012 年 3 月まで、東京大学大学院教授と東京大学中東地域研究センター長。

2006年4月、紫綬褒章を受章。他に発展途上国研究奨励賞、サントリー学芸賞、毎日出版文化賞(2回)、吉野作造賞、司馬遼太郎賞などを受賞。専門は国際関係史とイスラーム地域研究であるが、近年では日本の外交や内政についての文明論的批評も試みる。

著書に『イスラームとアメリカ』『イスラームと日本政治』『幕末維新から学ぶ現在』3巻など。2013年11月に40年来の研究をまとめた学術書『中東国際関係史研究』が岩波書店から刊行された。

日本政府中東文化ミッション団長として中東各国を3回(2003-2005年)訪問。外交問題に関する小泉純一郎首相の私的諮問機関「対外関係タスクフォース」委員(2001-2007年)、安倍晋三内閣の「美しい国づくり」企画会議座長代理(2007年)、麻生太郎内閣の「安心社会実現会議」委員(2009年)を務めた。現在、第2次安倍晋三政権の「アジア文化交流懇談会」座長と「教育再生実行会議」委員を務める。2013年7月には政府アジア文化交流懇談会視察団長としてインドネシア、タイ、ベトナムを訪問、各国首脳に安倍総理の親書を渡し識者たちと懇談。2014年1月には、ドバイ、バーレーン、シャルジャ、サウジアラビアに出張講演と討論。6月-7月、8月には二回ほどトルコはじめ中東諸国に出張予定。

山内先生のオフィシャルサイト: <http://yamauchi-masayuki.com/>

《講演者の推薦図書》

- ① 『中東国際関係史研究 トルコ革命とソビエト・ロシア 1918-1923』(岩波書店, 2013年)
オスマン帝国解体期から中東の新秩序形成の過程を中東とソビエト・ロシア、個人と国家の多面的な関係を軸に膨大な史料を駆使して論じる、40年にわたる歴史研究の達成。トルコを共和制に導くのに重要な役割をはたした傑出した人物カラベキルを中心に、民族運動史と国際関係史を鮮やかに結合させ、生きた歴史記述を試みる。
- ② 『幕末維新に学ぶ現在 1~3』(中央公論新社, 2010、2011、2012年)
黒船来航以後、世界史の試練に直面した日本人はいかに時代を切り開いたか。命がけで国づくりに参画した先人の生き方を、現代の政権交代を担うリーダーに重ねあわせながら検証する。
- ③ 『リーダーシップ 胆力と大局観』(新潮新書, 2011年)
為政者の覚悟を問う。時に激しく、時に臆病に、危機にこそ積極策を、人事に情けは無用。強いリーダーシップの不在が叫ばれて久しい。それは、目先の議論にばかり惑わされ、リーダーシップの本質を考えることを避けてきたツケに他ならない。では、いまリーダーにとって真に必要な能力とは何か。吉田松陰の歴史的思考法なのか、山口多聞のような危機に積極策をとる胆力なのか、リンカーンのような戦略的思考に基づく大局観なのか……。国家と国民を守るために必要な覚悟を説く、歴史家からの警世。

第5回 MBIファミリーデー

宇宙への誘い

日時: 2015年10月3日(土)午後
 場所: 東京大学 本郷キャンパス
 伊藤謝恩ホール(伊藤国際学術研究センター地下2階)
 アクセス: <http://www.u-tokyo.ac.jp/ext01/iirc/access.html>

■ 第 5 回 MBIファミリーデー 2015 (来年度のイベント)

『宇宙への誘い』

日時: 2015 年 10 月 3 日(土)午後

場所: 東京大学 本郷キャンパス

伊藤謝恩ホール(伊藤国際学術研究センター地下 2 階)

アクセス: <http://www.u-tokyo.ac.jp/ext01/iirc/access.html>

《ファミリーデー メインイベント》

会場: 伊藤謝恩ホール(伊藤国際学術記念センター地下 2 階)

15:00 受付

15:30 MBI同窓会会長挨拶

15:40 ～宇宙への誘い～ その1 特別講演

「宇宙って何だか知っていますか？」

岡村定矩氏(東京大学名誉教授、法政大学教授)



岡村教授

16:45 ～宇宙への誘い～ その2 宇宙への旅

4次元デジタル宇宙ビューワー“Mitaka”(ミタカ)によるプレゼンテーション

高梨直紘氏(東京大学特任准教授)



高梨特任准教授

17:45 休憩

18:00-19:45 懇談会

20:00 (天気がよければ)キャンパス内で星空観望会

参考図書:

村山 齊 『宇宙は何でできているのか』(幻冬舎新書、2010 年)

吉田直紀 『宇宙で最初の星はどうやって生まれたのか』(宝島社新書、2011 年)

吉田直紀 『宇宙 137 億年解説—コンピュータで探る歴史と進化』(東大出版会、2009 年)

岡村定矩編 数学ゼミナー別冊『宇宙はどこまでわかったか?』(日本評論社、2010 年)

《講師紹介》

岡村 定矩 氏

東京大学名誉教授。現在は、法政大学理工学部創生科学科 教授。

東京大学理学部天文学科卒業、同大学院理学系研究科天文学専攻修士課程修了、同博士課程単位取得、理学博士号を取得。

日本学術振興会奨励研究員、東大東京天文台木曾観測所助手、連合王国エジンバラ王立天文台客員研究員、東大東京天文台木曾観測所助教授、東大天文学教育研究センター木曾観測所助教授と国立天文台助教授を併任。その後、東京大学理学部天文学科教授、同大学院理学系研究科教授、理学系研究科長・理学

部長、理事・副学長、東京大学国際高等研究所長などを経て、2012年3月定年。2012年4月より現職。専門は銀河天文学、観測的宇宙論。銀河・銀河団の構造と進化および宇宙構造パラメータに関する観測的研究をしている。主に可視光と近赤外線観測に基づいて、宇宙初期の銀河・銀河団とそれらが織りなす大規模構造を探索し、どのようにしてそれらが現在の姿に進化してきたかを描き出す。誕生時にすでに銀河に付与された性質と、進化の過程で環境によって変成された性質の違いを明らかにする。ハッブル定数など宇宙論パラメータの研究も行う。観測手段としての多様なモザイクCCDカメラと天体画像処理システムの開発も行ってきた。ハワイ島にあるすばる望遠鏡の主焦点広視野カメラ Suprime-Cam の開発責任者。

主な著書に、『天文学辞典』(編著、日本評論社)、『宇宙のアルバム』(共著、福音館書店)、『木曾シュミットアトラス』(編著、丸善)、『銀河系と銀河宇宙』(東京大学出版会)、『オックスフォード天文学辞典』(監訳、朝倉書店)、『人類の住む宇宙(シリーズ現代の天文学 I)』(編著、日本評論社)、『見えない宇宙を観る』(訳書、丸善)、『宇宙はどこまで分かったか』(編著、数ゼミ別冊、日本評論社)、『宇宙観 5000 年史 人類は宇宙をどうみてきたか』(共著、東大出版会)など。他に論文多数。

高梨 直紘 氏

東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム 特任准教授。

東京大学理学部天文学科卒業、同大学院理学系研究科天文学専攻修了。理学博士。

国立天文台 広報普及員、研究員(ハワイ観測所)、東京大学 生産技術研究所特任助教(東大 EMP 担当)を経て、2014年より現職。東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム室の運営を担当している。

主な研究テーマは「知の構造化と統合化」。天文学を基礎に、知の構造化・統合化の実践的研究に取り組んでいる。特に、専門分野の知をどのような方法論で構造化し、それをどのような手段で社会に編み込んでいくか、という点を中心に研究を行っている。

主な著作物は、「一家に1枚宇宙図 2007/2013」、「太陽系図」など。

《ファミリーデー オプションイベント》

13:30 東京大学本郷 赤門前集合

13:40-15:10 本郷キャンパスツアー(3-4グループに分かれる)

正門、安田講堂、三四郎池・御殿下、図書館、工学部、医学部、博物館ほか

参考図書:『東京大学 本郷キャンパス案内』(東京大学出版会、2005年)

■ MBI関西ハイキングのお知らせ

～～マキノ高原ハイキングと伴野邸での BBQ パーティ～～

日程： 2014 年 10 月 18 日（土）



スケジュール：

- 11：00～11：20 マキノスキー場（滋賀県高島市マキノ町）に集合
集合場所：(マキノスキー場内) バス停 「さらさ温泉」
- 11：20～12：10 バス停「さらさ温泉」から、BBQ 会場（伴野別邸）までハイキング
マキノスキー場は赤坂山や三国山の登山道の入口でもあります。
登山道入口を少しだけ登れば、眼下に琵琶湖を眺めることができます。
まずは、登山道を 30 分ほど散策して秋の琵琶湖を眺めた後、一旦、「さらさ温泉」に戻ります。その後、「さらさ温泉」から BBQ 会場(伴野別邸)に向かいます。
徒歩 20 分ほどで目的地に到着します。事情により、登山道散策を辞退される方は、登山道散策の間、マキノ高原内の施設の見学などでお待ちください。その後、合流して、BBQ 会場に向かうことに致します。
- 12：20～14：00 BBQ を楽しみながら、マキノ高原の秋を、ゆったりとくつろぎます
飲み物は BYOB (bring your own booze)とします
- 14：00～15：50 MBI 関西幹事会および懇親会
- 15：50～16：20 BBQ 会場からマキノピクランドまで散策。その後、解散

参考 Website： <<http://makinokougen.co.jp/>>

申込締切：2014 年 9 月末

申込先：伴野国三郎（27 期）；ktomono-efn3m0y5j@leto.eonet.ne.jp

■ MBI関西・秋のハイキングのお知らせ

～～再現された宇治平等院と紅葉を楽しむ～～

日程： 2014年11月29日（土）



スケジュール：

- 11：00 宇治平等院表門集合
- 11：00～12：00 ガイドによる説明付きで見学（鳳凰堂は省略）
- 12：00～13：00 宇治川の見えるレストランでランチ
- 13：00～14：30 紅葉の宇治を散策（興聖寺、宇治上神社、宇治神社）
（興聖寺で30分程度の座禅が可能か交渉予定）
- 14：30～15：15 玉露の味わい方を楽しむ

紅葉見物にて混みあうことが予測されますので、参加ご希望の方はお早目にお知らせいただけると幸いです。

申込締切：2014年9月末

申込先：飯村六合夫(いいむらくにお)；iimura920@tcn.zaq.ne.jp

担当：桑原節雄（4期）、飯村六合夫（9期）